

13 寄贈品コーナー



● 寄贈品コーナー

このコーナーは皆様から寄贈された資料を紹介するコーナーです。毎年4月と5月に前年度に寄贈された資料を紹介しています。また、寄贈された資料は特別展などの普及活動や館の刊行物にも活用されています。

博物館では考古・歴史・民俗の人文関係、生物・地質・天文の自然関係に関連した資料や館のテーマである「相模川流域の文化と自然」に関する資料も収集しています。

身の回りで、お使いにならない物や古い写真等図がありましたらお知らせ下さい。

● 寄贈品コーナーの活用

このコーナーでは寄贈された資料の「新着資料展」以外に、館蔵資料を使って各部門の担当者がテーマを決めて年6回ほど実施しています。最近の展示テーマの例として、「平塚の戦災と空襲展」・「化石のいろいろ」・「漂着物コレクション」・「春の星空を見よう」などがあります。また、特別展示室では足りない場合とか、特別展に関連した展示もしています。

なお、当館では博物館実習生を毎年受け入れており、カリキュラムの中で、実習生による展示制作を組み入れています。悪戦苦闘しながらもすばらしい展示を作り上げています。

このコーナーは博物館の展示でも頻繁に変わりますので、足繁く博物館に立ち寄っていただきたいと思います。



小学生の団体見学



展示制作作業



稲荷前A遺跡展